

令和3年度 第1回松山地域協議会会議録

日 時 令和3年6月1日(火)
13時30分～14時00分 委嘱状交付式
14時00分～15時10分 地域協議会

場 所 松山農村環境改善センター

出席委員 13名
齋藤 明 佐藤 徳康 小林 正利 阿部 喜久子
清野 淳 富樫 とも子 荘司 東一 齋藤 薫
平向 邦夫 三浦 由美 榎本 和介 齋藤 紀代
須田 良

欠席委員 2名
加藤 恭子 佐藤 正勝

酒田市出席者

酒田市副市長	矢口 明子 (委嘱状交付まで)
松山総合支所長	出嶋 亨
松山総合支所長補佐	丸藤 真也
松山総合支所長補佐兼建設係長	堀 伸一
松山総合支所地域振興主査	齋藤 圭
松山総合支所地域振興係長	阿彦 求
危機管理課危機管理係長	後藤 和紀
危機管理課危機管理係主任	菊地 安人

傍聴者 2名

1 開 会

○開会の言葉 出嶋支所長

2 委嘱状交付

○矢口副市長から委員へ委嘱状を交付

3 自己紹介

- 名簿順に委員が自己紹介
- 自己紹介終了後、矢口副市長退席
- 支所長から、地域協議会の概要について説明

4 会長及び副会長の選出

- 委員の推薦により、会長は平向邦夫委員、副会長は阿部喜久子委員へ、全会一致で承認。

5 会長、副会長のあいさつ

- 会長、平向邦夫委員あいさつ、副会長、阿部喜久子委員あいさつ
- 議長には、平向邦夫会長が就任

6 議事録署名人の指名

- 議長が議事録署名人に、齊藤薫委員を指名

7 議 事

【報告事項】

(1) 防災ラジオについて

(危機管理課後藤係長)

～資料に基づき説明～

(阿部喜久子委員)

これまでは、熊が出たというような地域情報が放送されたが、今後はそのような情報はなくなるのか。

(危機管理課後藤係長)

これまでの戸別受信機では聞くことはできなくなる。屋外スピーカーではエリア指定ができるので、松山地域の情報は流せる。その作業は、危機管理課でも総合支所でも対応できる。また、屋外スピーカーは下に操作盤があって、鍵を開けて直接話すこともできる。

(齋藤明委員)

大川渡へ中継局をつくるのは、いつごろ、場所はどこになるか。

(危機管理課後藤係長)

旧農業集落排水の場所を予定している。夏から秋にかけてコンクリート柱を2本建てて、年末から年明けに機械を据え付け、国から免許をもらって、来年3月位までに完了する予定である。

(清野淳委員)

3点伺いたい。1点目、住民へのお知らせを再度お願いできるかどうか。2点目、防災ラジオを公共施設に置くとあるが、自治会館、町内会館も公共施設に含めて考えていいのかどうか、3点目、松嶺地区には屋外スピーカーが複数あり、共鳴して放送が聞きづらい状況だが、改善できないか。

(危機管理課後藤係長)

1点目、住民へのお知らせについては、総合支所と相談して対応したい。なお、FMの中継局整備工事が完了した際には、市の広報や三支所地域への折り込みなどでお知らせする。2点目、自治会館への防災ラジオの配布は予定していないが、検討したい。3点目、共鳴の件は業者へ相談させていただく。

(榎本和介委員)

防災ラジオで出す災害情報とは、どのような情報になるか。

(危機管理課後藤係長)

先月から呼び名が変わった、高齢者等避難のレベル3、避難指示のレベル4、どこへ避難所を開設した等の緊急情報になる。

(榎本和介委員)

松山地域では津波情報は関係ないが、熊が出た情報は重要だ。しかし、今後はそのような重要な情報は聞こえなくなるということか。

(危機管理課後藤係長)

例えば携帯電話に届く緊急地震速報、津波注意報以上が発令されれば防災ラジオから全市へ流れるようになる。熊が出た情報は、申し訳ないが防災ラジオでは対応できない。

(阿部喜久子委員)

津波情報については、市街地に親戚がいる場合もあるので、情報はほしい。

(危機管理課後藤係長)

防災ラジオは、電源を切っていても情報がある時は自動で電源が入るので、聞き漏らすことはないようになっている。

(榎本和介委員)

イノシシや熊などの身近な情報は入らなくて、広域の情報しか入らないのはおもしろくないと思う。

(平向邦夫会長)

地域の情報は、屋外スピーカーでは放送できるので、総合支所から発信されていくと思う。

ちなみに下新田自治会では、コロナで事業ができなくなって余剰金が発生したため、自治会全

世帯へ無償で防災ラジオを配布することとした。

(2) 令和3年度松山総合支所管内の主な事業について

(出嶋支所長)

～資料に基づき説明～

(佐藤徳康委員)

「さんさん」は現在使用していないが、活用について今後の見通しを伺いたい。

(出嶋支所長)

交流観光課で引き受け手を探しているが今のところ決まっていない。施設のボイラーが壊れており、その修繕費用も結構高額になることから、引き受けの条件で、修繕費用の負担をどうするかも課題となるものと思われる。

(小林正利委員)

城址館の利用が少ないと感じている。例えば、演奏会ができるような、いい演奏者の話があったら、どこへ相談したらよいか。

(榎本和介委員)

城址館の利用は2つの形式がある。一つは貸館制度として、事業者や音楽団体等が場所を借りて演奏会やイベントをする形。もう一つは、指定管理をしているNPO法人が主催するイベントに出演する形。今はコロナの関係でイベントはすべて中止している。

多目的ホールは150席から180席を取れるが、コロナ対策をとると50席程度となる。これでは採算が合わないので、イベントは取りやめるようだ。今後は、コロナ対策もとりながら、使ってもらえるように宣伝していきたいと考えている。

お茶の団体では、今年1年は呈茶会をしないとやっている。

(清野淳委員)

デマンドタクシーの昨年の利用状況を教えてほしい。また、支所の課題として「交流人口、関係人口の拡大」とあるが、里仁館事業についてはどんな状況か。

(出嶋支所長)

デマンドタクシーについては、令和2年度、管内線は平均で月に約12人の利用で約10台、松山酒田駅線は月55人の利用で約35台という状況である。

里仁館の講座は、松山地域以外からの参加者が多いときいている。地域の方からも積極的に参加していただきたいと思っている。

(榎本和介委員)

里仁館は、去年はコロナで前期は休んでいた。後期は実施したが、例年の6割～7割の参加率

だった。今年も頑張っているが、昼食を食べる場所もなく、午前の部は終わればすぐ帰るし、午後の部は昼食後に来るということで、松山地域へ滞在する時間が短いという状況である。

(清野淳委員)

里仁館の保守管理の状況はどうなっているか伺いたい。グラウンドは雑草があり、バックネットは支柱にヒビが入っている。また、雑草処理や古木になった桜の木の整備などはどこに要望を出せば良いのか。

(出嶋支所長)

里仁館は県の施設なので、保守管理は本来、県がすることになっているが、予算が厳しいこともあって現状手つかずの状態になっている。なお、要望を出すということになれば、支所でお受けして県の所管課にお伝えすることになる。

8 その他

(阿部喜久子委員)

ワクチンの件だが、松山診療所に行ったら「かかりつけ医でないから打てないと言われた」という苦情が聞こえてきた。松山から酒田まで行くのは大変なので、松山地域は松山診療所で打てるようにできないか検討してほしい。

(出嶋支所長)

ワクチンの件は、松山診療所に限らず個別接種の場合、かかりつけ医でないとカルテが無いことから、既往症の有無を含め、体の状態が把握できないので接種に不安があると伺っている。したがって、今言えることは、松山診療所がかかりつけ医となっていない方は集団接種会場での接種をお願いしたい。なお、この件は要望としてワクチンの担当課へ伝える。

(阿部喜久子委員)

南部地区で商店が無くなったが、住民の生活状況はどうか、伺いたい。次は山寺地区の問題になるかと思う。

(平向邦夫会長)

南部地区の商店は、ここ数年で購買客が激減し、今年2月末に閉店した。閉店して困ったと言っている人はいるが時代の流れかと思う。無印良品の移動販売車も来ているので、コミュニティ振興会でも連携していきたいと考えている。チャンピオンでは、リモート販売の実験もしたが、なかなか難しいようだった。

(阿部喜久子委員)

ワクチンの件で提案だが、予約受付をしたらパンクするので、65歳以上に期日指定で「何日の何時にきてください」と案内する方式であればスムーズだったのではないかと。

(齋藤紀代委員)

住民健診はその方式でして、都合が悪い場合は日程を変更する。その方がよかったのではないか。

(出嶋支所長)

一定量のワクチンの供給とキャンセル等による余剰ワクチンの接種などの体制が構築できればそのような方式を取ることも可能であると思う。ご意見はワクチンの担当課へ伝える。

(三浦由美委員)

通学路に空き家の樹木があり、枝が子供の顔に当たることもある。総合支所で対処できないか。

(出嶋支所長)

枝が道路にはみ出ていると通行の妨げになるとか、電線に引っかかって風が吹けば断線の危険があるとか、明らかに市民生活に支障を及ぼすような状態であれば、その場に応じた対処できると思う。ただ、本来民地にある樹木が支障木となる場合の処理については、所有者の責任において処理することが原則であり、他者が民地の中に入って樹木を根元からばっさり切るということは不法侵入となってしまうのでできない。空き家の持ち主を探して適切な処理をお願いすることになる。

(平向邦夫会長)

議事録は公開されるが、その前に皆さんへ確認してもらうことになるのでよろしく願います。

9 閉 会

(平向邦夫会長)

これで第1回松山地域協議会を終了する。円滑な議事進行に協力を賜り、感謝申し上げます。

今後も、自由闊達な意見を言う場にしたいと思う。

(出嶋支所長)

次回の地域協議会は、7月1日を予定している。

以 上